

図書館からのお知らせ

◎第172回芥川賞と直木賞が決定しました

芥川賞受賞作 『D T O P I A』 安堂ホセ／著
『ゲートはすべてを言った』 鈴木結生／著
直木賞受賞作 『藍を継ぐ海』 伊与原新／著



日の目を見ない本 ～どなたか手に取ってみませんか？～

せっかくの良書なのに、購入してから誰にも借りてもらえていない本を紹介します。気になるものがあれば、ぜひ読んでみてください。今回はヤングアダルトコーナーからです。



『マンボウのひみつ』
澤井悦郎／著
岩波書店
人気者なのに謎すぎる魚・マンボウ。夜光る、すぐ死ぬ、溺れる人を助けた、3億個産卵して生き残るのは2匹...伝説の真相は!? 古い文献探しから先端技術での生態調査、料理やサブカルまで、マンボウのひみつを解き明かす。



『カンフー&チキン』
小嶋陽太郎／作
ポプラ社
名門私立高校に入るために塾に通う竹人は、塾の帰り道、街にのさばる不良チームに襲われ、財布をとられてしまう。そこへ現れた、怪しい気功術を使う変わり者のクラスメイト・クラゲに助けられ...『静岡新聞』連載を加筆修正。



『5分後に妖しい異世界のラスト』
エブリスタ／編
河出書房新社
魔女、悪魔、不老不死...。「王冠と毒薬」「千年の心臓」「外の世界へようこそ」など、愛憎うすまくダークファンタジー小説8篇を収録。小説投稿サイト『エブリスタ』掲載に加筆・修正して書籍化。

編集後記：

2月は思いのほか寒かったですね。大きな寒波が2度もきて、沿岸沿いの坂町にもめずらしく雪がうっすらとですが積もりました。幼い頃は雪が降ると大喜びで外に飛び出したものですが、今ではめっきり「通勤しんどい」「寒い」「すべる」等々愚痴しかこぼれません。寒の戻りもありつつ、だんだん暖かくなっていく季節です。気温の変化に注意して、体調管理につとめましょう。

図書館

だより

令和6年3月号
VOL.230



編集・発行

坂町立図書館

〒731-4314
安芸郡坂町坂西一丁目4番16号
TEL082-886-3280
FAX082-885-2471

利用案内

- 開館時間
火～金 9:00～20:00
土・日・祝 9:00～17:00
- 貸出
本、雑誌
ひとり5冊15日間
CD、ビデオ (DVD)
ひとり2点15日間

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

休館日

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

休館日

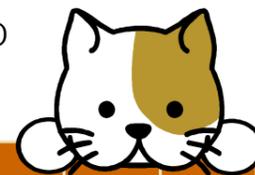
おはなし会

絵本の読み聞かせや紙しばいなどを行います。おはなしの世界を通じて、親子でふれあい、楽しい時間を過ごしましょう。

★ 3月20日 (木) くれよんグループ

★ 3月27日 (木) にこにこグループ

じかん 10:30～11:00



折り紙体験コーナー

3月19日 (水)

10:30～11:30

坂町立図書館 多目的閲覧室

★ 千代結びチューリップ

※ 持ってくるもの

- ・ おりがみ
- ・ はさみ
- ・ のり
- ・ サインペン

今月のオススメコーナー (テーマ) 『感じてみよう耳が捉える世界』

3月3日は「耳の日」。普段暮らしているだけでは気づきませんが、「音が聞こえること」は当然のことではありません。様々な耳に関するお話など、絵本から知ったり感じたりしてみませんか。



この本、おもしろいよ

児童書



わらって、考える！イグ・ノーベル賞ずかん

古澤輝由 (ふるさわ・きよし) 監修 萩原慶 (はぎわら・けい) 絵 ほるぷ出版 (見る知る考えるずかん)
人々を笑わせ、そして考えさせる研究に贈られる、イグ・ノーベル賞。「オタマジャクシの味を食べくらべてみた研究」「わさびの「ツ〜ン」で目が覚める火災報知器の発明」など、39の研究や発明を楽しくわかりやすく解説する。



巨石運搬！ 海をこえて大阪城へ

鎌田歩 (かまた・あゆみ) 作 アリス館
ここは瀬戸内海の島。医師の名産地です。高くそびえ立つ崖から大きな石を切り出すと、船にのせ、大阪へ。運びこまれた石は、大阪城の石垣に使われるのです。大きな石の長い旅を描く絵本。絵が広がる折り込みページあり。



カっちゃんカがつく たべものカタカナあいうえお

さいとうしのぶさく みねようげんあん リーブル
楽しいカタカナあいうえおの絵本。アからンまで、濁音、半濁音も含めて69音のカタカナが頭についたべものほか、同じ音ではじまる動物や乗りものなども掲載。自分の好きなカタカナ名前のたべものを描くページもあり。



どうぶつポーズであそぼうサイ 防災士監修

かなざわまゆこ作・絵 こがりょうこ監修 KADOKAWA
どっしん、どっしん、揺れを感じたら、どんな動物になる？まずはウサギに変身！しゃがんでキョロキョロ、丈夫な机を見つけて…。地震の時にパッと動けるよう、自分のいのちを守る〈6つのポーズ〉が楽しく身につく絵本。

一般書



日本のこよみ英語表現事典 二十四節季七十二候／暦と風物詩をたのしむ

田中幹人 (たなか・みきと) ブルース濱名宗整著 丸善出版
日本固有の季節感／自然観からもたらされる七十二候について、「二十四節季における時期」「名づけの由来とエピソード」「自然の恵みと風物詩」「関連する年中行事」等の項目に分けて、日本語と平易な英語で解説。



現役お父さんエンジニアが教える！小中学生と作る電子工作

準備から実践まで！休日に親子で遊ぶ電子工作
せでいあ著 工学社 (I/O BOOKS)
電気配線だけで作る「じゃんけん装置」、マイコンを使った「信号機」…。親子でも作れる簡単な電子工作を紹介。基本的な始め方から注意点まで丁寧に解説する。サンプルプログラムがダウンロードできるパスワード付き。



配色の基本は7日間でわかります。マンガでカンタン！

二宮恵理子 (にのみや・えりこ) 著 小日向えびこ (こひなた・えびこ) 漫画 Gakken
「配色の基本」を7日間で学べる、ストーリー仕立てのマンガ講義。色彩から、デザイン、インテリア、ファッション、パーソナルカラー、メイクまで、日常で使える配色のテクニックが満載。



夜の底を歩く

レイラ・モトリー著 井上里 (いのうえ・さと) 訳 早川書房
17歳のキアラは兄と暮らしていた。父は病死、母は更生施設にいる。職を探すが雇ってくれる店はなく、追い詰められた果てに売春を始める。やがて街をゆるがす事件に巻き込まれ、圧倒的な悪意に取り囲まれるなかでキアラは…。

予約ベスト3

◆一般書

- ・「架空犯」
- ・「ゆびさきに魔法」
- ・「小鳥とリムジン」

東野 圭吾／著
三浦 しをん／著
小川 糸／著

◆児童書

- ・「ぼくのトイレ」
- ・「100万回生きたねこ」
- ・「バムとケロのそらのたび」

鈴木 のりたけ／作
佐野 洋子／作絵
島田 ゆか／作絵